



2025年12月16日

各 位

会社名 CYBERDYNE株式会社

代表者名 代表取締役社長 山海 嘉之
(コード番号 7779 東証グロース)

問合せ先 取締役COO 本田 信司
(電話 029-869-9981)

国際連合工業開発機関（UNIDO）ウクライナ産業復興プロジェクト採択のお知らせ

CYBERDYNE 株式会社（本社：茨城県つくば市、代表取締役社長：山海 嘉之、以下「当社」）は、国際連合工業開発機関（以下、「UNIDO」）が公募した「ウクライナのためのグリーン産業復興プロジェクト」において、当社の提案が採択され、2025年12月16日に UNIDO と正式に契約を締結しましたことをお知らせいたします。

1. 概要

本プロジェクトは、日本政府（経済産業省）の資金拠出により、ウクライナのグリーン産業復興とイノベーションエコシステム構築を、日本とウクライナの民間セクター間の技術移転・人材育成・ビジネス共創を通じて支援する事業です。ウクライナの復興支援と、持続可能でレジリエントな産業・社会の再建を目的としています。

当社は本採択を受け、ウクライナ経済省が選定するパートナーと連携し、ウクライナにおけるサイバニクス技術を活用したイノベーション拠点（CYBERDYNE Innovation Bases）設立に向けた実現可能性調査を行います。当社が国内外で展開するロボケアセンター モデルをベースとして、現地の患者ニーズ、医療インフラ・法制度、市場性などを把握し、装着型サイボーグ HAL®等を活用したサイバニクス治療（身体機能改善・再生治療）の事業性および現地医療機関やパートナーとの協業体制構築などについて、多面的な検討を進めてまいります。

2. 委託調査期間（予定）

2025年12月16日から1年間（フィージビリティ・スタディ）

3. 委託調査費（予定）

397,782.36 米ドル(フィージビリティ・スタディ)

(別途、安全対策費として 19,889.00 米ドル)

4. 今後の見通しについて

本事業に係る委託調査費は、契約期間中において「その他の収益」として計上する予定ですが、最終的な金額は、委託期間終了後に UNIDO が実施する検査により確定されます。なお、2025 年度においては、委託調査期間のうち 2025 年度に帰属する部分を収益として計上する予定であり、当社連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

(参考資料) UNIDO、ウクライナのグリーン産業復興への取組を披露

https://itpo-tokyo.unido.org/outcome/other_activities/17240/